

北見赤十字病院 がんサロン ほほえみ

ほほえみ通信 Vol 168

2024/1/25
発行

第168回 ほほえみ 開催

1月 17 日（水）第168回 ほほえみを開催しました。

今回は7名の方が参加してくれました。

参加に際しましては、感染予防対策のためマスクの着用と手指消毒のお願いをさせていただきますので、ご協力をお願い致します。

次回のほほえみは、2/21（水）14時から16時まで

本館3階 特別会議室での開催となりますのでご参加下さい。

【がんサロン事務局より】

『命さえあれば・・・』

（がん体験記）

がんになると、いつも傍らには“死”があるような気がしました。

誰にも限りある命。その長さは誰にもわかりません。

だから、「1分1秒を無駄にしたくない」と思いました。「後悔しない生き方をしたい」とも思いました。最期に「“私らしい人生だった”と笑顔になれたら最高だな・・・」と。

病気だけではなく、事故や災害で命を落とすことがあります。1月1日には能登地方で震災もありました。テレビではつらく悲しいニュースが流れていました。

そんな中、「命さえあればなんとかなる」という言葉を耳にしました。被災された方の未来への希望の言葉です。

「命さえあれば」——。

その一言が、重く心に響きました。

“命”は、一人に一つしかない。だからとっても尊い。

大切に生きていかなければ・・・と、改めて考えさせられます。

（北海道／女性／乳がん／がん患者本人）